

LOVE in Letter 29

～輸血を受けた患者さんのメッセージ～

「大きな病院で血液検査を受けて下さい」 その翌日から息子の輸血の日々が始まりました。

18才大学1年秋、再生不良性貧血、ステージ5と診断

「10年前の輸血の技術では助からなかったよ」 ... との医師の言葉
不安な日々でした。

貧血のため思うように身体が動かせなくても、輸血を受けると元気になる
ことができました。

治療を受けるまでの2ヶ月。その後、治療の成果が出るまでの4ヶ月。
55回の輸血で命を繋ぐことができました。

1年遅れて復学。就職。今年結婚と幸せな日々を送っています。

皆様のあたたかい善意で多くの方の命が繋がられています。これからも献血
にご協力お願いします。

そして、献血して下さった55名の方々には本当に感謝しています。
本当にありがとうございました。